

ミルコ・カネヴァロ博士 Dr Mirko Canevaro 講演会

日時：2019年3月29日（金）16:30～18:00

会場：東京大学（本郷キャンパス）法文1号館315教室

論題：Laws, public charges and constitutional principles: the problem of the Athenian 'Constitution'

（「法、公的告発、国制上の諸原則：アテナイ人の「国制」の問題」）

使用言語：英語、参加費：無料

《ミルコ・カネヴァロ博士 Dr Mirko Canevaro について》

古典学・古代史博士（ダラム大学、2012年）。現在、エディンバラ大学ギリシア史講師。この間、Philip Leverhulme Prize など受賞。主著に *The Documents in the Attic Orators*, Oxford: OUP, 2013、*Demostene, Contro Leptine: Introduzione, Traduzione e Commento Storico*, Berlin: de Gruyter, 2016。古典期アテナイの法制度を中心とした論考、共著を数多く発表し、現在、特に古典期アテナイの民会に注目し、討議的・熟慮的民主政という観点から古代民主政を捉え直す研究を行う一方、Honour in Classical Greece (EU's Horizon 2020) の一員として、古典期アテナイにおける名誉と社会的不平等の関係について研究を進めている。

本講演会は科研費基盤研究(B)民主政アテナイの演説文化（代表：佐藤昇）の一環です。
問い合わせ：佐藤昇（神戸大学）[nsato\[at\]lit.kobe-u.ac.jp](mailto:nsato[at]lit.kobe-u.ac.jp)（[at]は@に変更してください）